

大規模eスポーツイベント開催決定! 「大阪キタでeスポーツ」

「eスポーツってどんなことをしてるの?」「こんなゲームやってみたい!」と思った方や保護者の方も大歓迎!色んな体験ブースを通して、eスポーツを楽しむだけでなく、豪華なゲストにも会えるかも?

また、オンラインゲームFortnite(フォートナイト)大会も開催しますので、腕に自信のある方は奮ってご参加ください。優勝賞品もご用意していますので、お楽しみに!



日 8/10(水) 13:00~17:00
場 大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校
(天満橋1-5-9)

【内容】

Fortnite大会

〈参加条件〉

- 2人1組で、どちらも13歳以上18歳以下であること
- メンバーのどちらかが北区在住・在学・在勤であること
- 大会当日までにチャットツールDiscord(ディスコード)のアカウントを用意できること

〈試合形式〉バトルロイヤル(デュオ) ※デバイスの持ち込みは可能

体験ブース

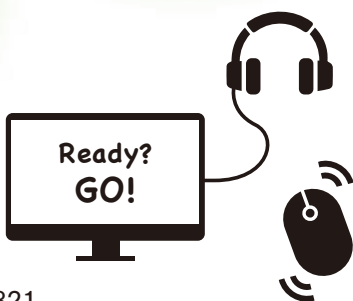
動画編集体験、eスポーツイベントスタッフ体験、Logicoolデバイス体験、コスプレイベント体験、PCゲーム体験、Switchゲーム体験、モバイルゲーム体験、職業講演会



【申込】7/31(日)までホームページにて受付

参加条件などの詳細はHP▲

問 政策推進課 電 06-6313-9473 ファク 06-6362-3821



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs ②

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

NPO法人 子どもセンターぬっく



運営委員の丹羽有紀さん

子どもに緊急の居場所を提供 温かく寄り添って自立を支援

虐待、育児放棄、貧困などで家庭に居場所がなくなった子どもが駆け込めるシェルター「ぬっくハウス」を2016年から運営しています。15歳から20歳前後の女子が対象で、個室が5室あり、スタッフが24時間常駐。弁護士、福祉の専門家、ボランティアなど様々な大人が力を合わせて子どもたちに温かく寄り添います。

相談が来ると、まず弁護士が子どもに直接会ってじっくり話を聞きます。「ぬっくハウス」への入居は数日から2か月程度。スマホなどはスタッフに預け、心と体を休めることに専念してもらいます。

シェルターを出た後の支援も必要と、2020年には自立援助ホーム「Re-Co」(リコ)を開設しました。学校やアルバイトに行きながら自立するための様々な力を養います。

電話相談「居場所のない子ども110番」は男子もOKです。通話無料のフリーダイヤルなので公衆電話からでもゆっくり話せます。

大阪府の児童虐待相談対応件数は全国最多クラス、高校中退率も高率です。

運営委員で弁護士の丹羽有紀さんは「過酷な状況でも、前に向かって進もうとする子どものエネルギーはすごい。自立への長い道のりには大変なことも多いのですが、それに伴走させてもらえるのが喜びです」と話します。「子どもが自分の人生を生きていくことをできる限りサポートしたい。人生って悪くないな、と感じてもらえたら」



「ぬっくハウス」の個室

「居場所のない子ども110番」(子ども専用)

0120-528-184 (月~金10:30~17:30)

問 電 06-6355-4648 ファク 06-6365-1213(葛城・森本法律事務所内)

●SDGsとは...国連サミットで採択された17の「持続可能な開発目標」

子どもセンターぬっくのHPはこちら▼



みんなで切磋琢磨 心も体も強いチームに

準優勝記念の集合写真



扇町レッドソックスは、扇町・西天満・菅北小学校の3~6年生で構成される合同のソフトボールチームです。メンバーは男女約40人。競技人口の減少をきっかけに三つの地域のチームが合流し、2020年春に結成されました。2021年秋開催の「第13回大阪市春季小学生大会」で3位、この春開催の「第14回大阪市全日本小学生大会」では準優勝と好成績を残しました。

監督の西野仁さん(44)は「当初はキャッチボールもできない状態の子ばかりでした」と振り返ります。「1年目の大会で大敗し、勝たせてあげたいとの思いが強くなりました」

結成時から大切にしているのは、チームワーク。一人ひとりと積極的に交流し、信頼関係を育てました。コロナの影響で練習場所や時間の制限がある中で特訓を重ね、メンバーの結束力と同時に実力も少しずつ向上、短期間で大きく飛躍しました。

銅と銀のメダルはチームオリジナル。「子どもたちの努力と思い出を形にしたい」と西野監督が発案しました。「ソフトボールを通じて切磋琢磨し、心も体も成長できるチームが目標です」

次にめざすは優勝です。地域の皆さんも活躍を応援しています。大阪天満宮を中心に広がる地域は昔ながらの良さが残るまち。「通学途中、年配の方が挨拶してくれてうれしい」「準優勝おめでとう!と近所の人も喜んでくれた」とメンバーの声。温かな地域の眼差しがチームの成長を後押しします。



チームオリジナルのメダル

夢・キタ・ひと

②

扇町
レッドソックス

北区の魅力は?

世代を超えた地域のつながり

【おわびと訂正】この欄の5月号でご紹介した「Love&sence」の正しい表記は「Love&sense」でした。おわびして訂正します。